

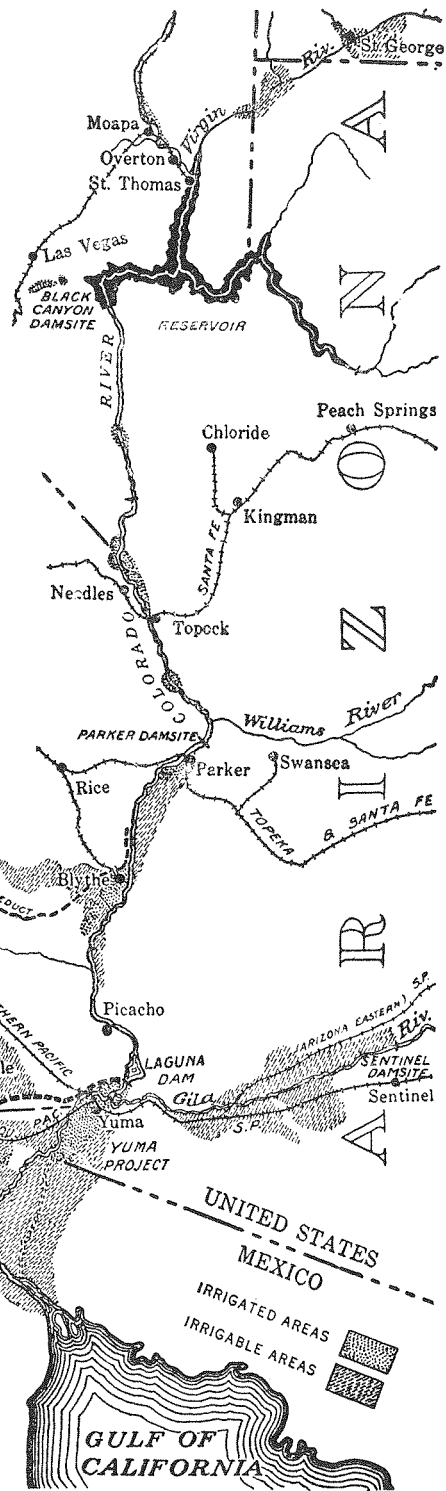
フーヴァー・ダムの話

— その —

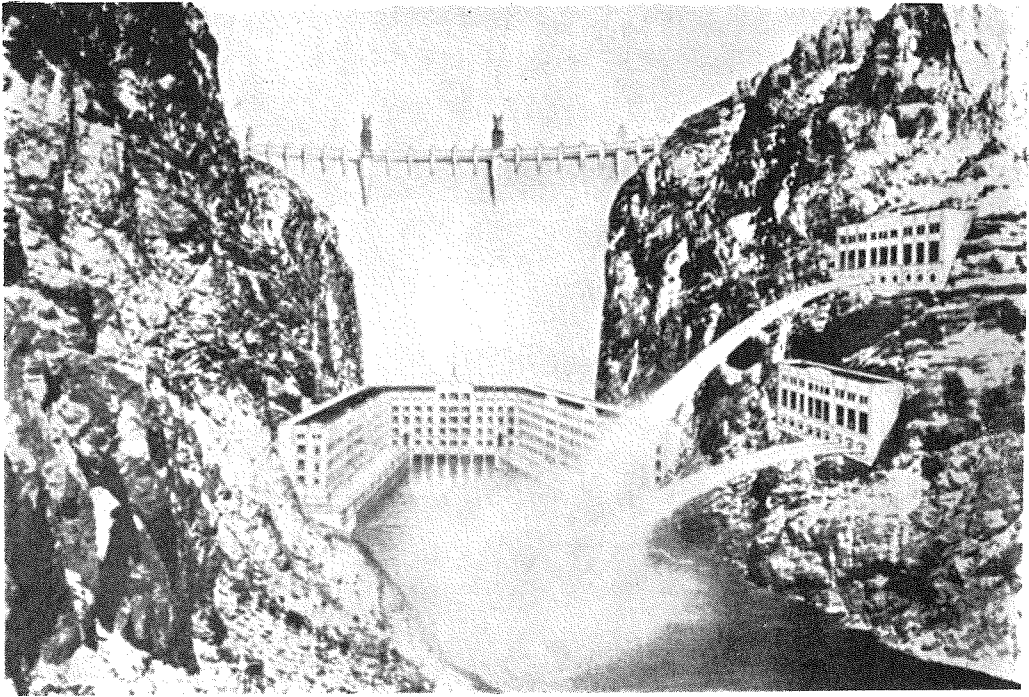


フーヴァー・ダムは既に竣工したものと及び現在工事中並に計畫中の堰堤のうち、世界最大のもので目下アメリカ流の工事方法により盛んに工を進められてゐるものである。こゝにその第一回の工事報告より概要を摘出して見た。以後機会ある毎にその進行振りを報告したいと思ふ。

フーヴァー・ダムは北米合衆國を殆んど南北に横斷する、延長1,700哩のコロラド河を、その中間なるブラック・キャニオンに於て、高さ727呎、頂上長1,180呎のコンクリート大堰堤を以て堰き止め、1,344,135,000,000立方呎、(水深1呎とすればわが群馬、栃木、茨城三縣の面積を覆ふに足る)の貯水を爲し、660,000馬力の發電と、下流高地に屬する3,000,000エーカー(琵琶湖の約三倍に相當する)に對して灌漑を施すため、工事豫算165,000,000弗で、五ヶ年繼續事業として1932年に起工せられたコロラド河は渇水期最少3,000個、洪水最大

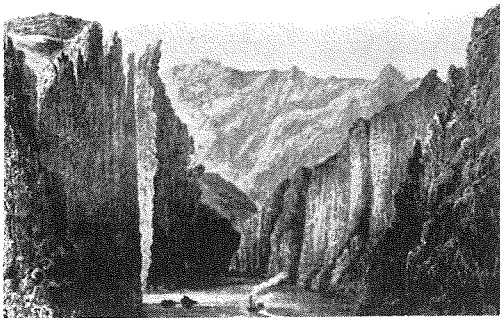


- (1) 前頁の寫眞は下流から見たフーヴァーダムの建設位地。堰堤は矢印の位置に築造せらるべく、四本の大排水隧道のうち三本の口を示す。
- (2) 圖面はコロラド河一部平面圖でダム及び灌漑關係を示す。



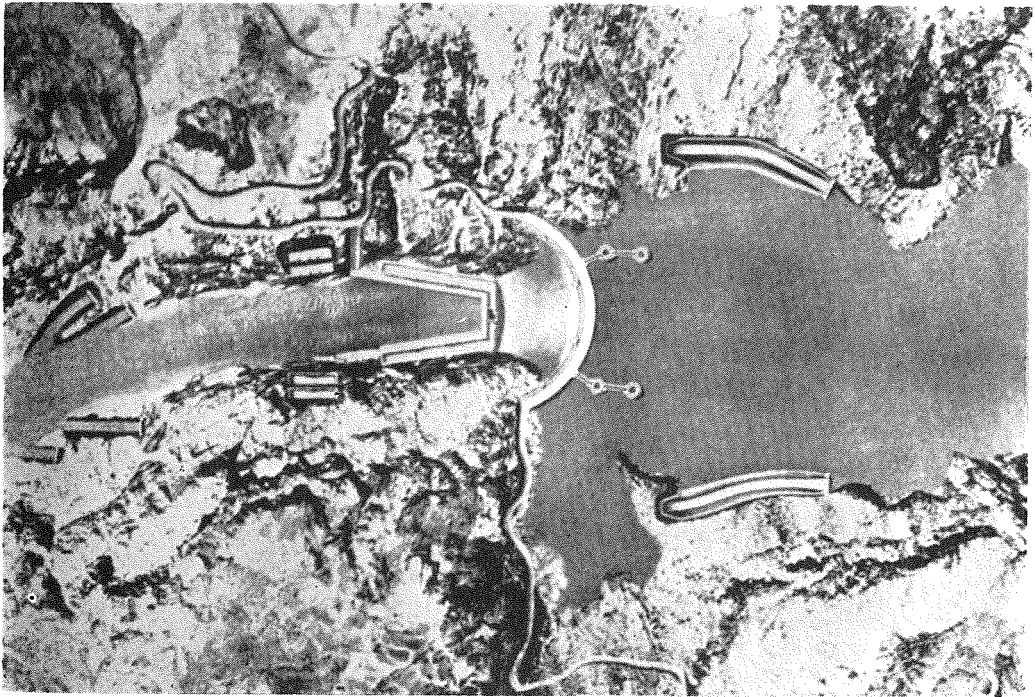
300,000個の流量を有し、このダムは洪水調節にも大いなる効能がある。

四本の排水隧道は、内徑56呎、延長各々4,000呎あつて、これ等諸工事の岩石掘鑿量は195,000立坪、コンクリート量は實に560,000立坪あり、排水隧道及發電用の鐵管は總重量55,000噸に達すと稱せられてゐる。



(3) フーヴァーダム竣功後の想定圖。餘水は洗掘を防ぐため空中に放出して霧化させる。

(4) 下は畫家によつて描れたコロラド溪谷。



(5) フーヴァー・ダム竣工後の想定圖。
 (6) 下はフーヴァー・ダムの平面及断面圖。

